

ネイチャーゲーム指導員に求められること（チェックリスト）

2016/12/4（2024/5/20改訂）

ネイチャーゲーム指導員はネイチャーゲーム・シェアリングネイチャーの実践と体現を通して、「自然が好き」を広げ、「人が自然を尊重し共生していく社会の創造」を目指す人である。

領域	チェックリスト項目						目標と課題 この欄はご自身のメモや講師間の共有の際にご利用ください		
	○が付いている項目が、各資格において持っていることが望ましいものです。持っていない場合は資格を取得できないというものではありません。ステップアップや理想を目指す上での参考としてください。								
			L	C	I	K	T		
1	シェアリングネイチャーの理解 シェアリングネイチャーを理解し、それを体現している	1-1	<input type="checkbox"/> 書籍『シェアリングネイチャー』の内容を読み込み、理解に努めている	○	○	○	○	○	
		1-2	<input type="checkbox"/> 「シェアリングネイチャー」「自然への気づき」「わかちあい」「フローラーニング」について、自分の体験をもとに説明できる			○	○	○	
		1-3	<input type="checkbox"/> 「自然との一体感」について自分の体験を話せる			○	○	○	
2	ネイチャーゲームの指導力 参加者の心の状態とフィールドの状況に応じて、ネイチャーゲームを実践し、自然の魅力を伝えることができる	2-1	<input type="checkbox"/> フローラーニングに則ってネイチャーゲームアクティビティを指導できる	○		○	○	○	
		2-2	<input type="checkbox"/> HB掲載のアクティビティを正しく理解し、標準的な手順に従って指導できる			○	○	○	
		2-3	<input type="checkbox"/> 自然案内人の心構えの5つポイント（「教えるよりもわかちあおう」「受け身でしよう」「チャンスを逃さないで」「体験第一、解説はあとで」「楽しさは学ぶ力」）を実践している	○		○	○	○	
		2-4	<input type="checkbox"/> 【指導者の養成及び研修において】与えられた条件とフローラーニングに則ってリーダー養成講座等のプログラムを作成できる					○	
3	知識と技能 自然の理解、安全対策、環境教育、体験学習などネイチャーゲームに必要な知識と技能を持っている	3-1	<input type="checkbox"/> 体験学習法について理解している（『リーダーハンドブック理論編』P43参照）			○	○	○	
		3-2	<input type="checkbox"/> 自然に対してミニマムインパクトで行動し、参加者にも指導できる。	○	○	○	○	○	
		3-3	<input type="checkbox"/> ネイチャーゲームおよび自然・環境・環境教育に関することを学び続ける姿勢がある。	○	○	○	○	○	
		3-4	<input type="checkbox"/> 救急法の資格を所持し、過去の事故事例も把握した上で、安全を配慮し、危険を回避した活動ができる。	○	○	○	○	○	
		3-5	<input type="checkbox"/> 【講習において】参加者のネイチャーゲーム体験をふまえ、具体的な事例を含めながら講義できる。			○	○	○	
4	コミュニケーション力 指導的な役割の中でも、日常会話や講義の際に適切なコミュニケーションがとれる	4-1	<input type="checkbox"/> 相手の立場や感情を尊重した態度を保ちつつ、必要な自己主張ができる。	○	○	○	○	○	
		4-2	<input type="checkbox"/> 【講習において】講師同士(主任講師-講座講師)をはじめ関係者に対する意見は、直接本人に建設的に伝えることができる。				○	○	
		4-3	<input type="checkbox"/> 評価やコメントを建設的に受け止め、改善を試みる心構えがある。	○	○	○	○	○	
5	マネジメント力 講座の人間関係や時間管理、危機管理が可能であり、日常的にも組織に貢献できる	5-1	<input type="checkbox"/> 日本協会・都道府県協会・地域の会・課程認定校研究会などとの関係をより密にし、普及の担い手となる心構えがある。		○	○	○	○	
		5-2	<input type="checkbox"/> 【講習において】日本シェアリングネイチャー協会の立場でメッセージを伝える場であることを理解している。			○	○	○	
		5-3	<input type="checkbox"/> 【講習において】講座の関係者と適切な連絡をとりあい、信頼関係をつくることできる。			○	○	○	
		5-4	<input type="checkbox"/> 十分な事務能力を持っている。		○		○	○	
		5-5	<input type="checkbox"/> 日本協会・都道府県協会・地域の会・課程認定校研究会いずれかの組織活動に具体的に貢献している。		○		○	○	
		5-6	<input type="checkbox"/> 事業実施および組織運営をはじめシェアリングネイチャーの場のリスクマネジメントを担うことができる。また最新情報を入手し学びを続けている。		○		○	○	
6	自然との調和・人間的魅力 豊かな自然体験を持ち、自然と調和したより魅力的な人間になりたいという生き方をしている	6-1	<input type="checkbox"/> 「自然が先生」という姿勢を心がけている。	○	○	○	○	○	
		6-2	<input type="checkbox"/> 受容的・共感的な姿勢を持ち、おだやかで心のこもったやり取りができる。	○	○	○	○	○	
		6-3	<input type="checkbox"/> 日常的なトレーニングの機会を持っている。			○	○	○	
		6-4	<input type="checkbox"/> シェアリングネイチャーを通して自己成長を心がけている。			○	○	○	
		6-5	<input type="checkbox"/> 自身の興味関心や活動分野を活かし、指導員の交流・研鑽の場に積極的に参画している。			○	○	○	
		7-1	<input type="checkbox"/> その他						

※L：ネイチャーゲームリーダー C：同コーディネーター I：同インストラクター K：講座講師 T：ネイチャーゲームトレーナー

本リストは定期的に3年ごと目処に見直しとする（次回2027年春）